

老朽原発の再稼働に反対する皆さんにお願いします。

オール福井反原発連絡会

2011年3月11日、福島第一発電所は、地震と津波を契機として次々と原子炉が炉心溶融の巨大事故を起こしていきました。

その結果、16万人もの皆さんが住み慣れた故郷を離れ、避難を余儀なくされました。

10年以上過ぎましたが、未だに4万人もの皆さんが避難を余儀なくされています。

原発事故関連により、命を奪われた皆さんが3,700人を超えとも言われているのです。

原子力発電所の巨大事故は、人間をはじめあらゆる生物に巨大な被害を信じられないような長い期間与え続けることになるのです。

「原発銀座福井」と言われる福井県若狭湾岸には15機(7機が廃炉作業中)もの原発が集中しています。福島原発の様に巨大事故が発生すると事故を起こした一機だけにはとどまらず、何機も連鎖的に巨大事故につながる可能性もあると思われまます。

だからこそ6月23日に再稼働を目指している美浜原発3号機をこのまま見過ごすわけにはいかないのです。

杉本福井県知事が「再稼働に同意してしまったので今更仕方ない。」と思われる方もおられるかもしれませんが。しかし皆さん、福井県に住み、仕事を持ち、家族と共に暮らす私達は、諦められません。子供たちや孫たちが、私たちが諦めることによって未来を奪われ、健康も奪われ、家族も奪われるかもしれないからです。どんなに遅くなっても「いまさら」と言われてもこんな危険なことを黙って見過ごすことは出来ません。

この危険性は、福井県民だけではありません。

巨大事故が起これば、関西地域や東海地域にも大きな影響を与えたいと思います。

皆さんに訴えます。ともかく私たちが今出来ることを一つでもやりましょう。

杉本福井県知事に「美浜原発3号機の再稼働同意を取り下げてください。」と訴えましょう。皆様のご協力を心よりお願いします。

**6月21日までに杉本知事にFAXや封書にて直接出してください。
または、取り扱い団体に送ってください。お願いします。**

福井県知事への送り先

杉本達治 福井県知事

910-8580 福井市大手3丁目17番1号 福井県庁内
電話・0776-20-0216 FAX・0776-20-0620

取り扱い団体

オール福井反原発連絡会 910-0026 福井市光陽3-4-18
福井県民主医療機関内 林 広員 090-8263-6104

福井県知事 杉本 達治 様

老朽原発である美浜原発3号機の
同意を取り消してください。

杉本福井県知事様、あなたは去る4月28日に美浜原発3号機や高浜原発1・2号機の再稼働について同意されましたが、本当にそれでよいのでしょうか。

同意に当たっては、関西電力森本社長に対していくつかの確認をされました。それらについて森本社長は、今後の安全管理に万全を期すなどと知事に応え、約束しました。しかし、中間貯蔵施設の候補地として2月の面談で選択肢の一つとして提示されたむつ市の施設の共同利用についてはむつ市長の「可能性はゼロだ」との明言もあり、言及することすらできず、知事も「空手形に終わるのではないかとの危惧」とまで述べながら容認してしまいました。

関西電力との約束を信じては駄目だと私たちは思っています。

10年間動かなかった美浜原発では特別点検すると言っていますが、たった3日間で安全を確保するための特別点検などできるはずがありません。

関西電力を信じないでください。

原子力発電所は、大事故を起こすと膨大な放射能をまき散らし、私たちが住める場所が無くなってしまいます。

その範囲は、政府が決めた30kmで済むはずがありません。

福井県内はもちろん関西圏や東海圏にも放射能が拡散するはずですよ。

美浜3号機が大事故を起こさないうちに廃炉にすることが最も安全なのです。

杉本知事さん、福井県民や近隣県民の暮らしと健康、命を守るために、4月28日に行った美浜原発と高浜原発の再稼働同意を取り消して頂きますよう心よりお願いいたします。

私たちや子供たちの健康を奪わないでください。

命も危険にさらさないでください。

故郷を奪わないでください。

子供たちの未来を大切にしてください。

2021年 6月 日

住 所・

氏 名・

私からも一言・

取り扱い団体名・